

# のしがらび報

No163

令和元年

2019.10.1

人口1689人

(男)846人

(女)843人

世帯数

629世帯

(R1.9.1現在)

## 第38回 東野納涼夏祭り 盛大に開催 8月10日(土)



今年の夏祭りは、数日前まで天気予報が『雨』となっていたため、屋外での開催が出来るか心配されましたが、地域の皆さんや関係者の願いが天に通じ、好天の中、無事開催することが出来ました。

地域内外から、950名余りの来場者があり、会場は大賑わい。五平餅や焼きそば、フランクフルトに舌鼓し、冷たい飲み物やかき氷のブースは行列。久しぶりに会う友人と旧交を温めたり近況報告をしたりする姿が見られました。

子ども達は、楽しみにしていた、おもちゃコーナーや金魚すくいコーナーに押しかけました。金魚すくいのポイが破れそをかく子どもも、金魚がもらえニツコリ。

今年は大勢の子ども達が盆踊りの輪に加わり、地域の住民が一つになり盛大に東野音頭を踊ることが出来ました。会場が盛り上がる中、お楽しみの大抽選会。当選者は笑顔一杯で大喜び。

地域住民が一堂に会することが少なくなった昨今。多くの方々に集まっていたく良い機会となりました。

自治会長、実行委員・開発振興会の皆さんなど、多くの方々が運営に携わって頂きました。炎天下の中、準備をして頂き、ご苦勞様でした。感謝申し上げます。





## オープニングセレモニー

丸山大会長、三宅実行委員長の挨拶終了後、ご来賓の水野県議会議員、小坂市長、千藤市議会議員から挨拶をいただきました。

「一、二、三！」のかけ声に合わせて、ご来賓のみな様と大会長、実行委員長で鏡開き。

鏡開きを合図にして、第38回東野納涼夏祭りが始まりました。



## ありがとうございました

37度を超す猛暑の中、祭り会場の設営、各バザーでの販売やお客さんへの対応、後片付けと多岐にわたりご助力頂いた自治会長さん、こども園や小学校関係者、虹の会や東野各関係団体のみな様等、多方面からのご支援、ご助力に感謝いたします。また、東野内外からご参加いただいた多くのみな様にも感謝です。

東野住民が一堂に会する機会はめっきり少なくなりましたが、夏祭りなどの地域の行事によって、東野の結束を強めています。こうした行事や日頃のコミュニケーションを通して地域の絆が生み出され、暮らしやすい東野、災害に強い東野を作る源になると思います。



力を合わせテント出し



暑中働く振興会の役員さん



金魚すくい



飲み物の販売



おもちゃの販売（東雲会）



子どもクイズ



ポツコーンの無料配布（消防団）

## 東野音頭の練習 7月12日（金）

夏祭りの盆踊りに踊れるよう、小学生が学校の昼休みの時間に、コミセンを訪れ、東野音頭の練習を行いました。

講師にささゆり会の土方千恵子さん、小栗千津子さんを迎え踊りを習いました。

子ども達は「右、右、左、左」と声を出しながら、リズムよく踊れるようになり、リズムよく踊れるようになった。低学年は見よう練習終了の頃には、リズムよく踊れるようになりました。本番でも素敵な踊りを披露してくれました。



今年も絶好調！宮夫さん！



東野に咲いた大輪の花



花火の音を聞きながら櫓の撤収



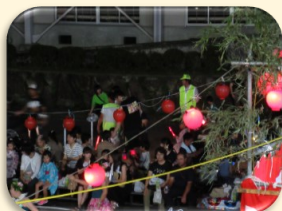
フラダンスに大声援

## 夏祭りの成功を支えて頂きました

今年も、多くの来場者が夏祭りを楽しんでいた時刻に、交通安全協会の皆さんや消防団の皆さんは、交通事故を防ぐための安全巡視や車の誘導、花火の警戒のため、それぞれの持ち場について下さいました。

祭り会場周辺の警備、打ち上げ会場周辺の非常線の設置、警備等多くの仕事をしてくださりました。

いつも、人の目につかない場所で行事を支えて頂いている皆さんのことを忘れてはいけないと思います。心から感謝です。



## ちょっと昔の夏祭り

平成8年頃の様子  
櫓（やぐら）の組み方は今と同じですが、今より提灯が少なかったようです。



平成10年頃の様子  
オープンセレモニーとして、鼓笛隊の演奏とマーチングを行っていました。



## 【地震の”大きさ”とは】 震度とマグニチュードの違いは何？

国立研究開発法人の研究では、多治見市で今後30年間の震度5以上の揺れに見舞われる確率の値が公開されています。（数値は％） 震度5弱81.0 震度5強64.7 震度6弱27.3 震度6強2.8

恵那市でも同じような揺れが予想されます。この揺れは震度のことです。地震の大きさを説明するときは、震度やマグニチュードを用いて話します。今回は、よく一緒にされる震度とマグニチュードについて考えてみます。

### 【震度とは】

震度	体感レベル
0	ほとんど体を感じない
1	じっとしているときなら気付くこともある
2	ガラス戸が音をたてたりして揺れを感じる
3	電気の傘などが揺れるほど
4	かなりの揺れを感じる
5弱	食器棚から食器が落ちて割れたりする
5強	壁にひびが入ったり家具が倒れる
6弱	倒壊する家屋もあり立ってられないほど
6強	かなりの家屋に倒壊被害がでるほど
7	コンクリート建造物の倒壊や地割れなどの大災害

震度は、ある場所がどのくらい揺れたかを表します。同じ地震であっても、震源からの距離や地盤の揺れやすさなどで、揺れの大きさ（震度）は変わってきます。

日本では、震度は0から7までの数字で決められています。そのうち、震度5と6は弱と強の2つに分かれているので、合計では左の図のように10段階あります。

昔は、震度を気象庁の職員が体感やまわりの状況を見て決めていましたが、平成8年（1996年）4月からは、「計測震度計」という器械で測っています。各市町村に必ず一台以上あり、全国に4,000ヶ所以上の計測震度計が設置されています。

### 【マグニチュードとは】

マグニチュードはその地震の大きさを表し、震度はその地震による揺れの強さを表しています。

「マグニチュード〇の地震が起きました。各地の震度は次の通りです。」というようなニュースをよく聞きます。つまり、マグニチュードはその地震そのものの大きさ（強さ）を言っています。それに対して、震度というのは、私達の生活している地域や場所のその地震による揺れの強さを数値化したものです。A市は震度4、B町は震度3、C村は震度2、というように、震度は場所によって数値が変わります。

### 【マグニチュードと震度の関係性】

地震のマグニチュードが小さくても震源地（地震が起きた所）が近い、浅い、となれば震度は大きくなりますし、マグニチュードが大きくても震源地から離れた場所では震度は小さくなります。震源地が近いところで起こる直下型地震の震度が大きくなりやすいのはこのためです。

だから、マグニチュード6.5の地震が起きると震度はいくつになるというのは簡単には言えません。震源地からの距離や、深さ、その土地の地盤の固さなどによって震度は変わるものです。

現在日本の気象庁で観測された最大値は、記憶に新しい東日本大震災のマグニチュード9.0です。マグニチュードは5.0というように小数点で表されますが、数値が1.0上がるたびに地震のエネルギーはおおよそ32倍になるといわれています。マグニチュード5.0程度の地震になると、場所によってはかなりの揺れ（震度5前後くらい）を感じられるレベルですが、6.0ならその32倍、7.0はさらにその32倍となりますので、数値が2.0違えばそのエネルギーは1000倍以上大きいということになります。

もし「今」地震が起きたら、「どこに身を隠すのか」、「何をするのか」ということは常に考えておきたいですね。





## 地域の話

### 東野ひとづくり子ども教室に延べ265名参加

毎年、東野まちづくり委員会では夏休みに小学生を対象にして、こども教室を開催しています。

今年も1年生から6年生まで多くの児童が参加してくれました。学校での授業と違い、異年齢の集団が一つの部屋で、自主学習や工作、調理に取り組みました。銅板画や低学年向けの紙工作、鋸等の大工道具を使って巣箱や灯籠作り、うどん作りを行いました。初めて体験した子どももいましたが、分かりやすく教えていただいたため、上手に作る事ができました。



作品をコミュニティセンターで飾ると伝えると、「すぐにお家の方に見せたいので、持つて帰りたい。」と話す子どももいました。会心の出来だったようです。

自主学習の時間は3日間を設定しました。子ども達は学校からの課題や自主学習に取り組みました。高学年になると低学年に教える姿も見られました。中学生ボランティアも来てくれて、小学生に工作の手伝いを



したり勉強を分かりやすく教えたりしていました。中学生から小学生に、東野の良さ伝統が確実に受け継がれています。

7月26・30日(金・火)、8月6日(火) 学習延べ150名

7月29日(月) 銅板画と紙工作 46名

8月8日(木) 木工作 40名

8月15・22日(木) 料理 延べ29名



巣箱作り

## 防災訓練実施

9月1日(日)南海トラフ地震(M9.0)が発生し、恵那市でも最大震度6弱の揺れがあったとの想定のもと、防災訓練が行われました。

8時の訓練開始の放送を聞き、直ちに自治会毎に指定一時避難場所に集合。住民の安否確認と要支援者の状況把握を行いました。

この後、午前8時50分までに自治連役員・自治会長・消防団・恵那東中の生徒の皆さん105名が、コミュニティセンターに集合。各自治会の安否情報を報告後、訓練開始。

丸山文憲自主防災隊長(自治連会長)の挨拶。東野はいくつかの川に挟まれ、水害や土砂災害が多かったこと等の話がありました。



ダンボールトイレ、ダンボールベッドの作成、負傷者の移動、救急救命訓練、土のう作成、給食給水等の班に分かれ多様な訓練を行いました。中学生も、大人と一緒にきびきびと動き、地域の一員として大きな力になることを示してくれました。

訓練実施後、研修会があり、丸山防災隊長から、東野は阿木川や飯沼川だけでなく宮窪川や定蓮寺川、濁川、白坂川等がはん濫を起こしたことを話していただきました。その後、阿木川ダム管理所や恵那土木事務所の職員から、異常豪雨時のダムの操作や県内の河川の浸水想定地域について説明がありました。

参加者の皆さんは、真剣なまなざしで訓練に取り組んだり話を聞いたりしていました。

## 令和元年度 夏休みこども講座開催

恵那市全域の子どもを対象に全50の夏休みこども講座が開催されました。東野コミセンでは「ワクワクサイエンス」と「絵本をつくらう」の2つの講座が実施されました。

東野の子どもだけでなく、他地域からも集まりました。「ワクワクサイエンス」は7月24日にオモシロ化学実験でスライム作りに挑戦しました。材料を混ぜるとぷにゅぷにゅするスライムになっていく様子に感動する子どももいました。



「絵本をつくらう」は、7月31日、8月7日の両日に渡って、絵本の作り方、絵のレイアウトなどを習い早速制作開始。講師の足立さんから内容の選び方を教えていただき、ストーリーを決め、内容に合った大きさの絵本を作りました。世界に一つしかない自分だけの絵本の出来に満足そうな子ども達でした。

## 市長と語る会 ～まちづくり懇談会～ 8月27日(火)

午後7時よりまちづくり懇談会が開催されました。雨天にもかかわらず、70名近くの住民が集まり、熱心な話し合いがなされました。

小坂市長より、「はたらく」「たべる」「くらす」「まなぶ」の4つの項目について、恵那市の政策の説明がありました。

お礼のあいさつで市長は、東野の美林や保古の湖等の美しい風景は、先代の大きなプロジェクトによって造られたものであり、令和の時代には新しいチャレンジが必要だとおっしゃいました。

それに対し、丸山東野開発振興会長が、将来の東野を考えるための勉強会をしていきたいと結び閉会となりました。



市長からお礼のあいさつ

## 地域を知る・東野を知る

## 恵那のシクラメン



これは、コミセンの東側の一角の石碑の中の一つです。石碑には「シクラメン栽培発祥の地」と書かれています。また、小学校前の市道、袖畑笠作線、清水白坂線は「シクラメン街道」という愛称で呼ばれています。

東野がシクラメン栽培発祥の地と呼ばれるのはどうしてでしょう？

実はシクラメン栽培の生みの親が東野の伊藤孝重（こうじゅう）さんだったからです。養蚕業の家に生まれた伊藤さんは、長野の上田蚕糸専門学校へ進学しました。修学旅行で東京へ行った際、百貨店のウインドーに並ぶシクラメンに目を奪われました。

卒業後は、当時周辺で作っていない花を東野で作ってみたいと思い、サイネリア、プリムラ等を手がけていきました。冬場の厳しい気候を乗り切るためフレームを作りましたが、手本もなく大変苦労が多かったようです。この頃、大井ダムの建設のため来日していたアメリカ技師の奥さん（ドイツ人）から伊藤さんに「私の国にはシクラメンという美しい花があるが、作ってみないか。」という提案がありました。

さっそくドイツから取り寄せたカタログを見て種子を注文し、8月には播種しました。手本も先生もなく、生育途中で株が腐ってしまうことが多く、最終的に残ったのは25%程度でした。やがて伊藤さんは、生産した苗や花を持って全国へ実物を見せてまわり、注文をとってききました。

昭和に入り、近くで花を作っていた千藤恩三さんはシクラメンを見て、自分も挑戦してみたいと思い、伊藤さんから種を分けてもらい、栽培方法を習いながらシクラメン栽培を始めました。こうして東野に2人の栽培家が生まれました。戦後、高度経済成長に向かう中でシクラメンの人気も徐々に上がり、開花株だけでなく苗や種もよく売れたそうです。その後、阿木でもシクラメンを栽培するようになりました。



千藤恩三さんが最初に作ったシクラメン

東野で生まれたシクラメン栽培は全国に広がり、家庭にも広まっていき、平成27年国内産シクラメンの作付面積は189ha、出荷量は約1760万鉢にまで広がっています。

（恵那花き研究会 恵那のシクラメン—80年のあゆみ—を参考にまとめました）



## 夏休み社会見学 8月21日（水）

青少年育成会議の主催で、平成25年から始まった社会見学も今回で7回目となり、夏休みの恒例行事となりました。

今年は、小中学生15名と保護者他9名が参加してくれました。今回は三重県にある川越火力発電所、川越電力館テラ46、名古屋市のリニア・鉄道館を見学しました。

火力発電所の巨大な煙突を見上げその高さに驚いたり、ゲームを通してエコにつ



エコについて学びました

て学んだりしました。リニア・鉄道館では新幹線やSLを見て実物の迫力に圧倒されました。また、N700系新幹線のシートに座り旅行気分を味



わった子どももいました。

中学生は集合時間の指示や人数の確認をする等、小学生の面倒をよく見てくれました。ありがとうございました。



行事は実施できませんでしたが、子ども達には地域のみな様方に支えていただいていることを伝えたいと思います。ご家庭でも、ぜひお子さんにこうした事実を伝えていただければ幸いです。

7月27日の川遊びに備え、「飯沼川を通じて郷土愛を育てる会」（会長 伊藤宮夫さん）と東野青少年育成会議のみなさん、36名が梅雨明け間近の蒸し暑い中、1時間以上の長時間、汗びっしょりになって河川敷の草刈り、清掃をして下さいました。いつもありがとうございます。

今年の川遊び（マスつかみ）は昨年を引き続き、台風6号の接近のため中止になってしまいました。今年はウナギも10匹用意し、実施するばかりになっていただけにとっても残念でした。来年こそ、実施できることを願っています。

## 地域の話

### 飯沼川草刈作業実施





## 地域の話題

### 城ヶ峰神社に「檜松（ひまつ）の木」の看板設置

7月27日（土）に東野生産森林組合のみなさんが、このような看板を設置しました。



江戸時代に茄子川との山争いがあったとき、安田善左衛門達の働きで東野の言い分が通ったことを記念して錠ヶ峰

に城ヶ峰神社を建てたことを以前紹介しました。その後、参道脇の檜と松が生えて仲良く寄り添い、根元が一緒になった木になりました。誰言うことなく、檜（東野）と松（松の木山）と一緒に、離れないように合体したと伝えられ、「檜松の木」と呼ばれるようになりました。

上泉秀信著「山道」では、保古池工事の時、作業員の神崎健次郎が同じ仕事に来ていたおふくという娘と恋仲になり、仕事帰りに健次郎がいつも城ヶ峰の曲がり角の木の所で腰を下ろして待ちました。後に健次郎とおふくは結婚しました。誰言うことなくこの木を彼待（ひまつ）の木と呼ぶようになったとも書かれています。

檜松の木は東野のパワースポットとも言われます。一度お出かけしてはいかがでしょう？

城ヶ峰神社周辺には車を止める場所がありません。保古の湖周辺に車を止めて、少し歩いてお出かけください。



### 小学生が歌舞伎の練習

小学校の歌舞伎クラブのみなさんが、7月17日（水）にコミセンの大会議室で歌舞伎の練習を行いました。

小学生は十八番となった「青砥稿花紅彩画（あおとぞうし はなの にしきえ）（通称「白波五人男」）の練習に励みました。

講師の三宅一嘉さんの拍子木のツケに合わせ見得を切る姿はなかなか様になっています。

小学校で永年取り組んできた伝統と東野歌舞

伎保存会の皆様のご指導の賜で、堂々とした役者ぶりで。10月27日（日）の東野歌舞伎公演が楽しみです。

乞うご期待。



「おっぱいをいっぱいのんで、大きくなりますように」「ハイハイが上手にできるようになりますように」「りっぱな大人になれますように」「等々、たくさんのお願いや飾りにぎやかな七夕飾りになりました。

みんなの願いがかないますように。

今年もコミセンのロビーに七夕飾りを建てました。短冊を置いておくと、こども園の園児や小学校の児童がたくさんの願いを短冊に書いて飾ってくれました。



## 10・11・12月の予定

- 10月20日（日）東野住民ふれあい体育祭
- 27日（日）東野歌舞伎公演
- 11月 2日（土）文化祭準備・作品搬入
- 3日（日・祝）～4日（月・振替休日）文化祭（作品展）
- 3日（日）東野ふれあい音楽祭
- 23日（土・祝）白坂・豊受神宮祭典
- 11月末 赤い羽根・歳末助け合い募金 1世帯550円（期間10月～12月）
- 12月上旬 第4回自治会長会議

## 文芸

花無山句会

令和元年8月22日 コミュニティセンター

青山椒里の土産に一握り  
近道は蛇が出そうな草の伸び

市川 芳子

静けさや座禅する子等夏の寺  
シモツクゆったり揺れて木の間風

内木伊津子

頭たれ雀呼び込む稲穂かな  
木陰道耳鳴り強き蟬時雨

千藤猛司

置き薬効能説明端居かな  
夏草やかつて庄屋の屋敷跡

千藤恵三



# 令和元年度後期市民講座について

東野コミュニティセンターで開催の後期市民講座一覧



講座名・講師	対象	講座内容	回数	時間・初回日
恵那の家庭料理を作る 健康ライフサポートLLP 伊藤 真理	一般 20名	料理を楽しみながら、地域の食文化、栄養、健康などについて学びます。若いお母さん、男性、お子様連れ也大歓迎です。	5	9:30~12:30 木曜日 10/31
楽しいママヨガ 横光亜由美	0歳~3歳 親子 10組	親子でヨガをして体をリフレッシュさせましょう。	10	10:30~12:00 木曜日 10/3
THE SLOW プレスウ オーク&はじめてのバレトン 有我万美子	一般 30名	プレスウオーク&バレトンで脂肪燃焼して健康美を追及しましょう！	10	13:30~15:00 金曜日 10/11
さあうたいましょう 林 精子	一般 35名	いきいきと大きな声で、お腹の底から声を出して歌いましょう！	10	13:30~15:30 金曜日 10/11
恵那マジッククラブ 市川 宏明	一般 5名	多種多様なマジック（コイン・トランプ等々）の方法を解き明かし自分のものにしよう。若い方大歓迎。	5	13:30~15:30 土曜日 10/12
楽々囲碁 西尾 宏見	一般 10名	囲碁への興味を誘いながら技を楽しめ、自分に合った打ち方ができる囲碁講座です。	10	14:00~16:00 土曜日 10/5

※後期は「赤尾先生の楽しいウォーキング&トーク」は開講しません。



後期市民講座は、前期の講座に加え新しい講座を開講します。  
既に定員間近の講座もありますが、まだ受講に余裕のある講座もあります。開講日まで募集を受け付けていますので、東野コミュニティセンターまでお問い合わせください。  
また、市民講座につきまして、ご意見等ありましたら、東野コミュニティセンターまでお寄せください。  
皆様のご意見等をお待ちしています。  
担当 三宅





## 乳幼児学級 すくすくクラブ



バルーンアート  
楽しそう！だね！！

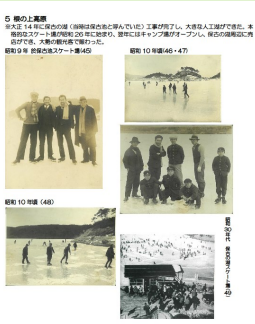
8月29日(木)絵本の  
読み聞かせでようす



乳幼児学級(すくすくクラブ)とは

『乳幼児期の家庭教育学級』のことで、0～3歳までのお子さんをもつご家族の活動です。途中からの参加も可能ですので、ぜひコミュニティセンターへご連絡ください！(乳幼児学級担当 三宅)

## アーカイブス「写真で見る東野」発刊のお知らせ



### 「アーカイブス ー写真で見る東野ーの一部

東野三学委員会では、「写真で見る東野」を作成し、希望者には協力金として500円(町外の方は、1,000円)でお分けすることになりました。購入を希望される方は9月にお配りした申込書に必要事項をご記入の上、12月27日までにコミセンへお申し込み下さい。

## 東野文化祭・ふれあい音楽祭のお知らせ

文化祭 11月3日(日・祝)

～4日(月・振替休日)

3日 9:00～17:00

4日 9:00～13:00



文化作品発表会・バザー・五平餅の販売等

バザーは9:30～ 五平餅は11:30～

ふれあい音楽祭 11月3日(日・祝)

開場12時30分 開演13時

東野小学校体育館 入場協力券500円

ゲスト・ヴェント イタリアノ

第2部では小学校5・6年による合唱と器楽演奏



※文化祭・音楽祭の正式な日程・内容は告知放送でお知らせします。

## お知らせ



## 発行

東野コミュニティセンター ☎二六―二五五五  
東野地域自治区運営委員会 ☎二六―二二四四

▼東野を歩くとひっそりと佇んでいる野仏をよく見かけます。一番多く見かけるのが馬頭観音です。東野には20体ほどの馬頭観音があるそうです。▼馬頭観音は、向島や下沢、宮窪林道等に多く見られます。観音様の頭に馬の顔があれば馬頭観音だと分かります。馬が草を食べるように人や生物の煩惱を食べつくす意味があります。一般的な観音様は優しい表情をしますが、馬頭観音だけは、怒りの形相をもちます。▼江戸時代は馬が急死した路傍や芝先(馬捨場)などに馬頭観音が多く祀られ、動物への供養塔としての意味合いが強くなっていました。「馬頭観世音」の文字だけ彫られた石碑は、多くが愛馬への供養として祀られたもののようです。▼馬頭観音の石仏のあるところは、人馬が行き来した所の証(あかし)です。馬頭観音が置かれた所は、昔は旅人が行き来していた街道だとわかります。こうしたちよつとしたことを知るだけでも散策が楽しくなります。▼過去を知る手がかりの一つに地名(字名)があります。東野の字名には、不毛(ふけ)や梅塚、公文橋(くもんばし)、大仙(だいせん)、番屋等伝説や歴史に関わった地名がたくさんあります。地名に隠された意外な意味や歴史があることもあります。調べてみるのも楽しいものです。▼生涯学習には、「自分づくり」と「地域づくり」の2つの側面があります。どちらも大切な目的ですが、まずは、自ら求めて学ぶこと(自分づくり)の楽しさを味わってはいかがでしょうか。

編集後記

(杉)